



みちのく潮風トレイル 塩竈市(市街地)～多賀城市～仙台市ルート

■1300年の歴史を訪ねる 半日コース | 距離 約: 11.4km 時間 約: 3時間50分

① まちかど博物館

またかど博物館は、明治期の150年前に建てられた「永びや旅館」を改築した建物です。木造3階建の建物の1階はカフェとして、2階には工芸時代の骨董品を再現したショーケースや写真、古地図など、歴史の歴史伝えの資料も展示されており、3階の屋根の間と呼ばれる部屋には塩竈桜が天井一面に描かれてあります。

② 海商の館 旧亀井邸

大正11年に象山町一丁目に全国で唯一ある鐵砲神社の本拠地です。安政守護代・金森義重、萬葉道主・萬葉守護代・金森義重の御子・勝野義村と、山形市守切の堀川の御子の御子で、陸奥国守の各神大社として、朝廷からの崇敬があつて、明治7年12月24日に鹽竈神社の別宮本殿に遷祀されました。

③ 志波彦神社・鹽竈神社

鹽竈神社は鹽竈御、一ノ宮、全國で唯一ある鐵砲神社の本拠地です。安政守護代・金森義重、萬葉道主・萬葉守護代・金森義重の御子・勝野義村と、山形市守切の堀川の御子の御子で、陸奥国守の各神大社として、朝廷からの崇敬があつて、明治7年12月24日に鹽竈神社の別宮本殿に遷祀されました。

④ 陸奥総社宮

延喜年間(901~922)、陸奥国守多智城に赴任した国司が、陸奥國守の命により、萬葉守護代・萬葉道主・萬葉守護代・金森義重の御子・勝野義村と、山形市守切の堀川の御子の御子で、陸奥国守の各神大社として、朝廷からの崇敬があつて、明治7年12月24日に鹽竈神社の別宮本殿に遷祀されました。

⑤ 多賀城政庁跡

約1300年前の奈良時代に当時の役所が陸奥国を統治するために設置した役所跡。東北の政治、軍事、文化の拠点として724年に建設されから平安時代まで約300年間続いたと伝えられ、奈良時代の城宮跡、福島の大宰府跡とななり、日本三大史跡に選えられています。

⑥ 東北歴史博物館

旧石器時代から近現代まで、東北地方全体を視野に入れた歴史系博物館。移築し復元された古民家では東北の伝統文化を幅広く紹介しており、水と緑を効果的に施した敷地内は季節を感じさせる絶好的の散策コースとなっています。

⑦ 多賀城市立図書館

平成28年3月リニューアルオープンした市立図書館。「家」をコンセプトに誰もが行ききくなる環境・居心地の良い空間が広がり、目的に応じて滞在ごとに役割を設け、市内外多くの利用者に親しまれています。各種ワークショップやコンサートなどイベントも開催され、フェスティバルなどにも併設されているので、トレイルの休憩ポイントには絶好の施設となっています。

⑧ さんみらい多賀城・復興団地

東日本大震災後、今後の大規模災害に備えるとともに多賀市の復旧・復興の後押しをする拠点として整備されている工事団地。団地内には、世がまこの工場や福利厚生施設などがあります。各種ワークショップやコンサートなどイベントも開催され、フェスティバルなどにも併設されているので、トレイルの休憩ポイントには絶好の施設となっています。

⑨ せんだい3.11メモリアル交流館

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、津波や被災地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戯の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 17.3km 時間 約: 5時間55分

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戯の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 4.4km 時間 約: 1時間30分

⑨ せんだい3.11メモリアル交流館

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、津波や被災地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戯の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 2.1km 時間 約: 1時間45分

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戯の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 0.5km 時間 約: 1時間10分

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戸の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 0.5km 時間 約: 1時間10分

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河をめぐらす中間に一帯にありました。区間ごとに北・北上・東・名取・東山・運河の3名前にわたりており、全長49kmにわたるこの運河は、日本最長の運河とされて、沿岸の人々に愛されています。陸上交通が発達する以前は、年貢米や木材などを運んだ舟で盛んに行き交っていました。

⑫ 海岸公園 冒険広場

冒険広場は、子供たちが自由な発想でのびのび遊べるエリアとして、遊び心溢れる大型遊具などが整備されています。震災復旧開園してから2018年3月8日(日)より再開しました。公園の一一番目は「遊戸の丘」として津波警報が発令された際の一時避難場所としても機能していました。

⑬ 名取トレイルセンター

名取トレイルセンターは、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や、安全運転や大型遊具などの整備状況など、2019年4月にオープンしました。センター内では、トレイル全線の情報を掲示した大型スクリーンや、国内外のロードバイクに関する書籍などを自由にご覧いただけます。トレイルに関するご質問にお問い合わせください。

半日コース | 距離 約: 0.5km 時間 約: 1時間10分

⑩ 震災遺構仙台市立荒浜小学校

せんだい3.11メモリアル交流館は東日本大震災を記念するための施設で、津波により生き残った仙台市民の命を守るために、地域住民520人が連携し、2階建て津波が押し寄せる津波防災学校。移設した校舎の入り口までは、交差アベイスト展示室、スタンディングシアターなどを有し、多様な展示やワークショップ等の開催により、震災の記憶と、地域のつながりを伝えています。

⑪ 貞山運河

貞山運河は、仙台藩初代藩主・伊達宗宗公が築年に、松島湾と阿武隈川河口を結ぶ運河を